

高木ディレクター新春メッセージ 「学校におけるアスレチックデパートメントの意義」

2018年4月に筑波大学アスレチックデパートメント（筑波大AD）が発足し、3年が経過しようとしている。この間、筑波大ADは手探りながらも大学スポーツの「健全化」、「最大化」、「公益化」を目指して様々な取り組みを行ってきた。

取り組みは、未だ道半ばではあるが、いくつかの事例で成果が上がりつつある。例えば、大学全体として関与することで健全化・最大化が進展し、その潜在的価値が顕在化してきた。このような取り組みに対して、賛同する企業・団体が複数現れ、パートナーシップ協定を結んで筑波大ADと共に事業を展開することで、双方がWin-Winの関係を構築できる可能性が見えてきた。

これまで、外部の企業・団体と大学スポーツの関係性は、スポンサーとして大学スポーツチームを財政支援することで、メディアへの露出やイメージ向上などを期待する事例が多かった。しかし筑波大ADは、スポーツそのものが持つ機能を活用し、企業・団体と共に様々な社会的課題を解決することを目指している。このような動きは、スポーツが大学にとって大きな資産であることを気づかせるきっかけとなるだろう。

学校運営という視点からスポーツ活動を見ると、学校によっては、スポーツ部活動を強化して、全国大会で活躍させることで知名度を上げ、受験生の増加につなげたいとする思惑が働くのも当然である。しかし筑波大ADは、スポーツ活動の外形的価値だけでなく、スポーツ活動に内在する教育的価値を重視し、スポーツを通して様々なライフスキル（コンピテンス）を身に付け、高度人材育成に資することを最大の目標に掲げている。



様々な取り組みを実践するADモデルチーム
(写真は、男子ハンドボール部)

編集：筑波大学アスレチックデパートメント



関影商事（株）とのパートナーシップ締結

取り組みは、未だ道半ばではあるが、いくつかの事例で成果が上がりつつある。例えば、大学全体として関与することで健全化・最大化が進展し、その潜在的価値が顕在化してきた。このような取り組みに対して、賛同する企業・団体が複数現れ、パートナーシップ協定を結んで筑波大ADと共に事業を展開することで、双方がWin-Winの関係を構築できる可能性が見えてきた。

これまで、外部の企業・団体と大学スポーツの関係性は、スポンサーとして大学スポーツチームを財政支援することで、メディアへの露出やイメージ向上などを期待する事例が多かった。しかし筑波大ADは、スポーツそのものが持つ機能を活用し、企業・団体と共に様々な社会的課題を解決することを目指している。このような動きは、スポーツが大学にとって大きな資産であることを気づかせるきっかけとなるだろう。

学校運営という視点からスポーツ活動を見ると、学校によっては、スポーツ部活動を強化して、全国大会で活躍させることで知名度を上げ、受験生の増加につなげたいとする思惑が働くのも当然である。しかし筑波大ADは、スポーツ活動の外形的価値だけでなく、スポーツ活動に内在する教育的価値を重視し、スポーツを通して様々なライフスキル（コンピテンス）を身に付け、高度人材育成に資することを最大の目標に掲げている。

スポーツ活動に内在する教育的価値を重視し、スポーツを通して様々なライフスキル（コンピテンス）を身に付け、高度人材育成に資することを最大の目標に掲げている。

この目標達成のため、今後も不断の組織改革と新規事業の開拓に取り組んで行くつもりである。

筑波大学アスレチックディレクター
高木 英樹

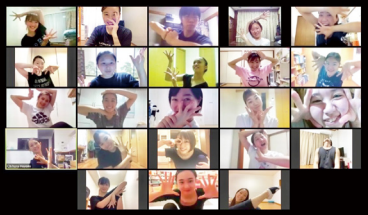
編集：筑波大学アスレチックデパートメント @tsukubaowls

【コロナ禍の部活】ダンス部、制作した作品を映像にて公開！

今年はコロナ禍で多くの大会が中止になるなど、運動部も大変な時間を過ごしてきましたが、コロナに負けずに、活動しています。その中で、ダンス部はどのように活動をしていたのか、ダンス部主将の池田美里さん（体育3）に伺いました。

ーコロナ禍での活動について

4月の初めからオンラインでの活動を中心に部活動を行ってきました。初めの頃はダンス部のOBOGの先輩方に依頼しワークショップしていただき、オンラインに慣れてきてから3年生中心でレッスンをしてきました。また、今年は発表の場がなかったため、映像作品を制作しダンス部公式YouTubeで公開しました。毎年力を入れていた全国大会が中止になってしまい悔しい気持ちもありますが、新しいことにチャレンジできた期間でもありました。



<春にオンラインでの練習を行っていた時>

ー12月に映像にて公開した3つの作品について

例年11月に主催している学内でのイベント「DANCE EXPRESS」の開催ができなくなりましたが、自分たちの創作機会を減らしたくない、そしてそれを多くの人に届けたいという思いから、映像作品制作に至りました。また、以前ドキュメンタリー作品を作っていたので、撮影編集面で協力いただき、この作品を完成させることができました。



<作品制作の様子。ソーシャルディスタンスを組み込んだ構成を試している>

作品①『何者』

私たちは誰も仮面を被って生きていますが、それは時に窮屈さを感じるものでもあります。仮面をつけ続けることの苦しさや不気味さを踊りで表現したい、という想いから制作致しました。

作品②『進む』

疲れ果てるまで踊りたくて作った作品です。生の舞台を見て感じのような臨場感を、映像でも感じて頂けたら嬉しいです。

作品③『大切なこと』

当たり前のことが当たり前ではなくなっている状況で、大切なことってなんだろうと改めて考えることが多くなりました。「大切なこと」では、ダンサー1人1人が自分にとって大切なこととは何かを考え、それを踊りで表現しました。



You Tube 筑波大学ダンス部
映像作品を YouTube にてご覧ください！

ー今後のダンス部の目標は？

これからも新たなことにチャレンジし続ける筑波大学ダンス部でありたいと思います。3月末に開催予定である筑波大学ダンス部主催の自主公演に向け、コロナ禍において自分たちがどれだけダンスに挑戦できるか、そしてそれを届けることができるか、最後まで諦めずに取り組んでいきたいと思っています。



< 12 月、2020 年度の唯一の舞台上で踊った時>

筑波大学スポーツサポーターの皆様(2020年11-12月にご寄附を頂いた皆様)

TSAでは、特定基金によるご寄附をお願いしております。支援先は、TSA全体、各運動部（44団体）、TSAトレーナーチーム、箱根駅伝復活プロジェクトからから選択いただけます。
ご寄附いただいた皆様には、感謝の意を込めてご芳名を掲載させていただいております。（ご希望者のみ）

一誠商事株式会社様 ヘリヤー万紀子様 阿江通良様 宇佐美慧様 丸山豊様 形本静夫様
松本千津子様 菅野峰明様 瀬野加奈子様 西健一郎様 村上ゆかり様 大場浩美様 中川知秋様
塚本奏太様 田代睦子様 渡邊徹様 土屋真実様 野呂裕樹様 脇田建介様（順不同）

※筑波大学特定基金につきましてはTSA ウェブサイト <http://tsa.tsukuba.ac.jp/supporter/> をご覧ください。

記事URL：つくばスポーツオンライン
<http://tsa.tsukuba.ac.jp>
編集協力：筑波大学アスレチックデパートメント
<http://www.tsukuba-athletics.com/>

■発行元：筑波大学スポーツアソシエーション (TSA)
URL： <http://tsa.tsukuba.ac.jp>
TEL：029-853-8093

TSUKUBA SPORTS NEWS FLASH Vol.80 2020.11/25-2021.1/10

インカレ 連日の死闘をこえて 男子バスケ 準優勝！

4回戦で劇的逆転勝利！ サッカー天皇杯 ベスト8



写真(左-中央)：西村尚己／アフロスポーツ

写真：YUTAKA／アフロスポーツ

TOPICS

【バドミントン】インカレ代替大会
女子シングルス・栗原あかり（体育1）優勝！
【女子バスケ】インカレ3位
優秀選手賞に渡邊悠（体育4）
【バレーボール】インカレ 女子3位・男子5位
【ラグビー】全国大学選手権 3回戦敗退
【弓道】インカレ団体 男女とも決勝トーナメント進出！
【AD】附属病院とアスリートドッグプログラムを始動！
【裏面コラム】ダンス部、思いを込めた映像作品を公開！



インカレバスケ表彰式にて 男子準優勝
(写真：西村尚己／アフロスポーツ)

【男子アイスホッケー】
関東大学アイスホッケーリーグ戦(特別大会) II部
●筑波大 1-3 ○上智大
●筑波大 0-3 ○学習院大
最終結果:2勝3敗, 第5位



【アメリカンフットボール】
第87回関東学生アメリカンフットボールリーグ戦(2部A)
○筑波大 33-0 ●東京農業大 よって, 2勝1敗
順位決定戦
●筑波大 7-40 ○成蹊大 最終結果:第2位

【オリエンテーリング】		
日本学生オリエンテーリング選手権大会スプリント競技部門		
ME (男子学生選手権クラス)		
小牧 弘季(資源4)	13'09"	優勝
谷野 文史(資源4)	14'42"	第10位
根本 啓介(体育4)	15'10"	第17位
渡邊 寛希(M2)	15'43"	第26位
菅波 崇志(資源2)	16'15"	第36位
祖父江有祐(地球2)	16'43"	第40位
平岩伊武季(生物2)	17'29"	第46位
根岸 龍宏(比文2)	18'42"	第52位
WE (女子学生選手権クラス)		
宮本 和奏(地球4)	16'24"	第9位
佐久間若菜(芸術4)	16'42"	第12位
佐藤 隆奈(生物2)	23'00"	第34位

【弓道】
第68回全日本学生弓道選手権大会
男子決勝トーナメント1回戦
●筑波大15中(9-4-4-3) -15中(9-4-4-5) ○大東文化大
よって, 1回戦敗退
女子決勝トーナメント1回戦
●筑波大 8中-10中 ○国際武道大 よって, 1回戦敗退

2020年度地区推薦大学弓道大会
女子団体
2回戦 ●筑波大 29中-32中 ○大阪経済大
よって, 2回戦敗退

【男子サッカー】
第94回関東大学サッカーリーグ戦(後期) 1部
△筑波大 1-1 △立正大
△筑波大 2-2 △専修大
○筑波大 2-1 ●中央大
●筑波大 1-3 ○桐蔭横浜大
●筑波大 1-3 ○早稲田大
△筑波大 0-0 △国士舘大
△筑波大 2-2 △法政大
最終結果:6勝10敗6分, 第10位(1部残留)

天皇杯JFA第100回全日本サッカー選手権大会
4回戦 ○筑波大 3-2 ●高知ユナイテッドSC
5回戦 ●筑波大 1-2 ○Honda FC
よって, 5回戦敗退(ベスト8)

【女子サッカー】
皇后杯JFA第42回全日本女子サッカー選手権大会
1回戦 ●筑波大 0-3 ○静岡SSUアスレジーナ
よって, 1回戦敗退

第29回全日本大学女子サッカー選手権大会
2回戦 ●筑波大 0-2 ○日本体育大
よって, 2回戦敗退

【柔道】
第35回皇后盃全日本女子柔道選手権大会
女子無差別級
桑田 晴乃(体育4) 2回戦敗退

【水泳(競泳)】
第96回日本選手権水泳競技大会
男子
200mバタフライ 小林 拓(体育2) 1'58"96 第5位
女子
50m自由形 込山 瞳(体育2) 25"50 第4位
土井 香凜(体育1) 25"91 第7位
100mバタフライ 飯塚千遥(体育2) 59"07 第4位
200m個人メドレー 横田早桜(体育3) 2'15"24 第6位
400m個人メドレー 横田早桜(体育3) 4'46"74 第6位

【体操競技】
第74回全日本体操個人総合選手権兼第74回全日本体操種目別選手権
個人総合選手権
男子
橋 汐芽(体育2) 第14位
前田 航輝(体育4) 第20位
宮地 秀享(院D2) 予選39位
神本 将(体育4) 予選46位
女子
深沢こころ(体育1) 第11位
柏木 淑里(体育1) 第20位
佐藤 涼香(体育2) 予選35位
井関 実紀(体育4) 予選39位
種目別選手権
男子あん馬 長崎 柊人(体育2) 第5位
女子段違い平行棒 柏木 淑里(体育1) 第8位

【卓球】
令和2年度全日本学生選抜強化大会
男子シングルス
熊本 竜己(体育3) 決勝トーナメント1回戦
竹内 佑(体育2) 予選リーグ敗退
女子シングルス
平川 咲(体育2) 決勝トーナメント2回戦
望月 樹奈(体育4) 予選リーグ敗退
高東 沙奈(体育4) 予選リーグ敗退
中田 玲奈(体育2) 予選リーグ敗退

【軟式庭球】
第71回関東学生ソフトテニス選手権大会
男子1部トーナメント
佐々木智哉/花田 翔(社工1/生物2) 1回戦敗退
升川 創太/横山 昇汰(人文1/社工2) 1回戦敗退
白田 英貴/齋藤 陽斗(数学2/日理1) 1回戦敗退
女子1部トーナメント
林 わこ/橋本かり(体育2/日理3) 2回戦敗退
小林 桃子/水野 梨緒(比文1/体育2) 1回戦敗退

【男子バスケットボール】
第72回全日本大学バスケットボール選手権大会
1回戦 ○筑波大 92-52 ●東海大学九州
2回戦 ○筑波大 66-60 ●中京大
準々決勝 ○筑波大 64-60 ●専修大
準決勝 ○筑波大 62-59 ●大東文化大
決勝 ●筑波大 57-75 ●東海大
最終結果:準優勝

敢闘賞:山口 颯斗(体育4), 優秀選手賞:井上宗一郎(体育3), 得点王:山口 颯斗(体育4) 67点

【女子バスケットボール】
第72回全日本大学バスケットボール選手権大会
1回戦 ○筑波大 88-58 ●立命館大
2回戦 ○筑波大 74-57 ●松蔭大
準々決勝 ○筑波大 80-68 ●日本体育大
準決勝 ●筑波大 48-81 ○東京医療保健大
3位決定戦 ○筑波大 68-50 ●拓殖大
最終結果:第3位
優秀選手賞:渡邊 悠(体育4)



【バドミントン】
Badminton Survivor(インカレ代替大会)
男子ダブルス
鈴木 利拓・藤澤 佳史(体育4/体育1) ベスト8
女子シングルス
栗原あかり(体育1) 優勝



第74回全日本総合バドミントン選手権大会
女子シングルス 1回戦
●香山未帆(体育4) 0-2 ○大堀 彩(トナミ運輸)
●佐川智香(体育2) 0-2 ○水井ひらり(NTT東日本)
男子ダブルス 1回戦
●藤澤佳史/熊谷 翔 0-2 ○古賀 輝/斎藤太一(体育1/日本大)(NTT東日本)
女子ダブルス 1回戦
●大関令奈/大石悠生 0-2 ○奥猫くるみ/曾根夏姫(体育4/体育2)(ヨネックス)
混合ダブルス 1回戦
●鈴木利拓/香山未帆 0-2 ○小林優吾/志田千陽(体育4/体育4)(トナミ運輸/再春館製薬所)

【男子バレーボール】
第73回全日本バレーボール大学男子選手権大会
2回戦 ○筑波大 3-0 ●東海大学札幌校舎
3回戦 ○筑波大 3-0 ●大東文化大
準々決勝 ●筑波大 2-3 ○日本体育大
最終結果:第5位

天皇杯 全日本バレーボール選手権大会
1回戦 ●筑波大 1-3 ○ジェイテクトSTINGS
よって, 1回戦敗退

【女子バレーボール】
第67回全日本バレーボール大学女子選手権大会
2回戦 ○筑波大 3-0 ●東京女子体育大



3回戦 ○筑波大 3-2 ●福岡大
準々決勝 ○筑波大 3-0 ●東北福祉大
準決勝 ○筑波大 3-1 ●鹿屋体育大
3位決定戦 ○筑波大 3-2 ●順天堂大
最終結果:第3位

皇后杯 全日本バレーボール選手権大会
1回戦 ○筑波大 3-0 ●CLUB EHIME
2回戦 ●筑波大 1-3 ○JTマーヴェラス
よって, 2回戦敗退

【男子ハンドボール】
第72回日本ハンドボール選手権大会
1回戦 ○筑波大 29-23 ●HC岡山
2回戦 ●筑波大 23-28 ○大同特殊鋼
よって, 2回戦敗退

【女子ハンドボール】
第72回日本ハンドボール選手権大会
1回戦 ○筑波大 24-19 ●ザ・テラスホテルズ
2回戦 ●筑波大 24-25 ○飛騨高山ブラックフリス岐阜
よって, 2回戦敗退

【ラグビー】
2020関東大学対抗戦(グループA)
○筑波大 41-14 ●日本体育大
最終結果:4勝3敗, 第5位

第57回全国大学ラグビーフットボール選手権大会
3回戦 △筑波大 19-19 △流通経済大
抽選の結果, 準々決勝進出ならず(トライ, コンバージョンとも同数のため大会規定により抽選)



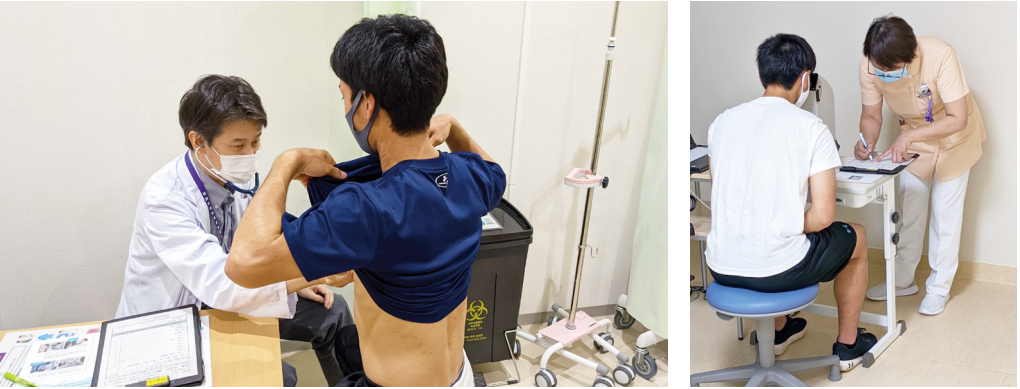
【女子ラクロス】
関東学生ラクロス2020特別大会(3部D)
○筑波大 9-4 ●日本大
○筑波大 14-5 ●東京家政大
最終結果:2勝0敗



●試合結果の詳細はこちら●
つくばスポーツオンライン
http://tsa.tsukuba.ac.jp

筑波大学附属病院との「アスリートドッグプログラム」を始動！

学生アスリートが安全・安心な4年間を過ごすためのトータルサポートを！



筑波大学アスレチックデパートメントは筑波大学附属病院と連携し「アスリートドッグプログラム」を始動しました。

この度, 筑波大学附属病院つくば予防医学研究センターの協力のもと, 「野球部の新入生(37名)」を対象に「学生アスリート検診(アスリートドック)」を実施. 今回の検査結果と共に, 学生アスリートの医学的なサポート体制を整えることを開始しました。

安全・安心な競技生活を送るために, これまでは自己管理であった安全対策, 運動量調整, 精神的ケアを, 大学が医学的側面からサポートしていくことで「大学が責任を持ったスポーツ活動の実現」を目指して参ります。

また今後は学生アスリートの生体データを蓄積・研究することで, 現在の学生アスリートだけでなく「将来の学生アスリートの安全安心を支えるための仕組み作り」へと発展させていく構想です。

大学が持つ資産・研究との連結により, 日本の学校スポーツの安全・安心をより高いレベルで実現するモデルケースとなれるよう, 引き続き取り組んで参りますので, 是非様々な研究分野においても共創頂ければ幸いです。